

競技記録公認規程

(2022. 09. 24 施行)

本規程は、競技会において作られる日本記録、国内最高記録を含む記録の公認について定める。記録の公認は、段級、推薦等の基本となる事項である。

(記録の公認)

第1条 公益社団法人日本ライフル射撃協会（以下協会という）は、この規定により日本国内に於けるライフル射撃競技の記録を公認する。

(公認の条件)

第2条 公認の対象とされる記録は、次の各号に該当するものとする。

1. 協会または加盟団体の特別の承認がない限り、協会（加盟団体を含む）の会員によってつくられたものであること。
2. 協会の公認する競技会で作られたこと。
3. 協会の競技規則に定められた競技種目であること。（別表1）
4. 協会の競技規則に従ってつくられたこと。
5. 協会のテクニカル・デレゲートまたは競技委員長によって確認、報告されたこと。
6. 協会の検定基準に基づき、公認された射撃場、銃器及び標的等で作られたこと。

(記録公認の行為)

第3条 協会は、「公認競技会の格付け規程」に基づき決められた競技会のグレードに則して、次のとおり一部の競技会については、加盟団体に委任して実施する。

- ① グレード1、グレード2、格上グレード3の競技会
当該競技会の記録公認は、協会の競技運営委員会において行う。
当該競技会のテクニカル・デレゲートまたは競技委員長による競技記録は、競技会終了後すみやかに協会の競技運営委員会に報告されなければならない。
- ② グレード3、グレード4の競技会
当該競技会の記録公認を、当該競技会を主管する加盟団体に対して委任する。
当該競技会を主管した加盟団体は、公認記録を3年間保管しなければならない。
なお、当該競技会において段級審査を実施した場合は、競技会実施報告書（様式1）により、段級審査実施の報告をしなければならない。
- ③ 国外における競技会
理事会が派遣を決定した国外で開催される競技会については、その記録を公認する。

(最高記録の公認)

第4条 日本における最高の記録は、次により公認する。

1. 最高の記録は、次のとおり日本記録と国内最高記録に別けて管理される。
 - ① 日本記録は、ISSF 種目、国民体育大会種目、ジュニア育成目的の種目に設けられ、本選得点とファイナル得点が別けて公認される。（別表2）
 - ② 国内最高記録は、協会が定めた競技種目のうち、日本記録種目に準ずる種目とする。（別表2）
2. 日本記録は、各種目の個人および団体（3名）とする。

3. 日本記録は、各種目の個人および団体に、ジュニアの区分を設けることができる。
ジュニア区分 当該年度の12月31日現在で、21歳未満のものとの記録とする。
4. 日本記録は、次に定める種目のファイナル競技記録については、本選得点とファイナル得点を加算したものとすることができる。
①国民体育大会種目のうち、CP60M。
5. 上記以外で、理事会に於いて認めた種目については公認する。

(日本記録、国内最高記録の対象競技会)

第5条 日本記録、国内最高記録は、次のグレードの競技会において達成されたときに公認される。

- ① グレード1、グレード2の競技会
- ② グレード3の競技会においては、公認競技会の格付規程で定めるグレード1、グレード2相当の競技会運営がおこなわれ、総参加者数が30名以上かつ当該種目に8名以上（団体にあっては5チーム）の参加が見込まれる場合に、事前に理事会の承認を得ることで、対象競技会とする。
- ③その他事前に理事会で承認した競技会については、対象競技会とする。

(グレードとファイナルの実施)

第6条 グレード1、2および格上3の競技会で、ライフルおよびピストルのオリンピック種目の競技を行う場合は、当該大会のTDが実施不可能と判断する場合を除き、必ずファイナルを実施しなければならない。

(新記録の公認)

第7条 新記録の公認は、以下により行われる。

1. 日本記録は、理事会の承認後に発表する。ただし、全日本選手権、国民体育大会、オリンピック大会、世界選手権、ワールドカップ、アジア大会及びアジア選手権で樹立された日本記録は、自動的に公認される。
2. 国内最高記録は、理事会の承認後に発表する。

(公認の申請)

第8条 公認競技会を開催した時は、公認申請様式により、次の手続きをとらなければならない。

- ① 公認競技会のテクニカル・デレゲートまたは競技委員長は、競技会終了の日から原則として1週間以内に競技会報告書（様式1）と記録申請書（様式2）ならびに競技会記録「協会指定データベース記録反映用エクセルフォーム」を協会に送付する。
- ② 国外における記録については、その競技会の統轄団体が証明する報告書をもってこれに代える。
- ③ 協会に送付された記録で日本記録に該当する記録は、理事会の審査・承認を経てこれを発表する。

(登録料)

第9条 競技会主管団体は、提出した「協会指定データベース記録反映用エクセルフォーム」を協会が登録した後、次により登録料を協会に納入しなければならない。

1. 協会または加盟団体が主催または主管する競技会を対象とする。
2. 規定弾数を撃った得点と DNF を登録する。DSQ、DNS は登録しない。
3. グレード1、グレード2、格上げグレード3、グレード3は1記録500円。
4. グレード4は1記録300円。
5. 1記録とは同一選手が競技する同種目の予選、本選、決勝までをいう。
6. 高等学校以下の生徒、児童はグレードにかかわらず0円。
7. 高等学校の生徒、児童とは18歳未満の者、または当該校に在籍する者。

(補 則)

第10条 協会は、公認の判定を行なった後でも、その判定を変更すべき明らかな理由があるときは、理事会の承認を受けた後に、その判定を変更できるものとする。

(附 則)

第10条 本規程の改廃は、理事会にて行う。

1. 本規程は昭和42年5月3日施行
2. 昭和44年6月22日改正
3. 昭和46年10月25日改正
4. 昭和47年6月24日改正
5. 昭和57年4月1日改正
6. 昭和59年6月22日改正
7. 平成元年4月1日改正
8. 平成13年10月20日改正
9. 平成20年10月25日改正
10. 平成21年5月30日改正され、平成21年6月1日より施行する。
11. 別表1,2は、平成22年2月27日改正され、平成22年2月27日より施行する。
12. 別表1,2は、平成23年2月26日改正され、平成23年4月1日より施行する。
13. 平成23年11月26日改正され、平成23年12月1日より施行する。
14. 別表2は、平成24年2月25日改正され、平成24年4月1日より施行する。
15. 平成26年2月22日改正され、平成26年4月1日より施行する。
16. 平成27年2月21日改正され、平成27年4月1日より施行する。
17. 平成27年7月25日改正され、平成27年8月1日より施行する。
18. 平成28年2月20日改正され、平成28年4月1日より施行する。
19. 平成29年2月25日改正され、平成29年4月1日より施行する。
20. 平成30年2月17日改正され、平成30年2月17日より施行する。
21. 平成31年2月23日改正され、同日より施行する。(競技会報告書並びに様式変更)
22. 平成31年7月20日改正され、同日より施行する。(様式4欄外の紙標的に言及)
23. 2020年2月22日改正され、同日より施行する。(別表2屋内日本記録を追記)
24. 2021年5月29日改正され、2021年5月30日より施行する。(報告提出期限1週間以内に変更、記録エクセルデータ提出に言及)
25. 2022年2月26日改正され、2022年4月1日より施行する。(登録料制定)
26. 2022年7月9日改正され、同日より施行する。(提出する競技会記録の名称を統一)
27. 2022年9月24日改正され、同日より施行する。(日本記録種目の見直し等)

別表1 記録公認の対象種目 (2022.09.24 改訂)

区 分		種 目	射距離	備考
ライフル ・ 男子	ビックボア・ライフル	3×40M、3×20M、 3×20Mスカンダ [®] 、 P60M、P40、P20、 F40、F20	300m、 150m、 100m、 50m	1.スコープ付を含む。 2.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
	スモールボア・ライフル	3×40M、3×20M、K20M、 P60M、P40、P20、F40、F20	50m	1.スコープ付を含む。 2.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
	エア・ライフル	S60M、S40M、3×20M、P60M、 F40M	10m	F40Mは小学生に限る
	ビーム・ライフル	BRS60M、BRS40M、 BRS30M、BRT60M、 BRF40M、BRF20M	10m	1.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
ライフル ・ 女子	ビックボア・ライフル	3×20W、P60W、P40、P20、 F40、F20	300m 150m、 100m、 50m	1.スコープ付を含む。 2.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
	スモールボア・ライフル	3×40W、3×20W、P60W、P40、 P20、 F40、F20	50m	1.スコープ付を含む。 2.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
	エア・ライフル	S60W、S40W、3×20W、P60W、 P40W、F40W	10m	F40Wは小学生に限る
	ビーム・ライフル	BRS60W、BRS40W、 BRS20W、BRT60W、 BRF40W、BRF20W	10m	1.F40、F20は、依託による標的射撃を含む。
ライフルミックス	ライフル ミックスチーム	R3PMIX	50m	3姿勢男女ミックス
	エアライフル ミックスチーム	ARMIX	10m	
	ビーム・ライフル ミックスチーム	BRMIX	10m	
ライフル チーム	ライフルチーム	R3PTEAM(M)	50m	
		R3PTEAM(W)	50m	
	エアライフルチーム	ARTEAM(M)	10m	
		ARTEAM(W)	10m	
ピストル ・ 男子	50mピストル	50mピストルM	50m	
	ラピッド・ファイア・ピストル	RFP60M	25m	
	センター・ファイア・ピストル	CP60M、CP30M	25m	
	スタンダード・ピストル	SP60M	25m	
	エア・ピストル	AP60M、AP40M、APF40M	10m	APF40Mは小学生に限る
	ビーム・ピストル	BP60M、BP40M、BPF40M、 BPF20M	10m	

ピストル ・女子	25mピストル	25mピストルW	25m	
	エア・ピストル	A P 60W, A P 40W, A P F 40W	10m	A P F 40Wは小学生に限る
	ビーム・ピストル	B P 60W, B P 40W, B P F 40W、 B P F 20W	10m	
ピストル ミックス	ピストル ミックスチーム	R F P M I X	25m	R F P 男女ミックス
	エアピストル ミックスチーム	A P M I X	10m	
ピストル チーム	25mピストルチーム	R F P T E A M (M)	25m	
		25mピストル T E A M (W)	25m	
	エア・ピストルチーム	A P T E A M (M)	10m	
		A P T E A M (W)	10m	
ハンドライフル	ハンドライフル	HR40	10m	
前装銃	長筒	立射 10 発、膝射 10 発	50m	
	侍筒	侍筒 10 発	50m	
	短筒	短筒 10 発	25m	

注1) 表中の、F40、F20（依託による標的射撃を含む）は、依託台を使用しての40発、20発競技を含む。

ただし、いわゆるベンチレスト射撃（集弾の大きさを競うもの）は含まない。

別表2 日本記録及び国内最高記録の対象種目 (2022年9月24日改訂)

区分・種目			日本記録		国内最高記録	
			本選得点	ファイナル		
ライフル・男子	ビックボア・ライフル	3×40M	○(アイアンサイト)	×	○	・日本記録種目を除く ・射距離 300,150,100m ・スコop付きは「スコop付」と記載
		P60M	○(アイアンサイト)	×	○	
		P40M	×	×	○	
		3×20Mスタターゲット*	○(アイアンサイト)	×	○	
		3×20M	×	×	○	
	スモールボア・ライフル	3×40M	○(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	×	・屋内射場で の日本記録 は、「屋内」と 記載
		P60M	◎(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	×	
		K20M	○(アイアンサイト)	×	×	
		3×20M	○(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	×	
	エア・ライフル	S60M	◎	◎	×	S40M,F40M は小学生に限 る
		S40M	×	×	◎	
		P60M	◎	×	×	
		F40M	×	×	◎	
	ビーム・ライフル	BR S60M	◎	◎	×	S40M,F40M は小学生に限 る
		BR S40M	×	×	◎	
		BR S30M	◎	×	×	
BR F40M		×	×	◎		
ライフル・女子	ビックボア・ライフル	3×20W	○(アイアンサイト)	×	○	・日本記録種目を除く ・射距離 300,150,100m ・スコop付きは「スコop付」と記載
		P60W	○(アイアンサイト)	×	○	
	スモールボア・ライフル	3×40W	○(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	×	屋内射場で は、「屋内」と 記載
		3×20W	○(アイアンサイト)	◎(アイアンサイト)	×	
		P60W	◎(アイアンサイト)	×	×	
	エア・ライフル	S60W	◎	◎	×	F40W は小学 生に限る
		S40W	◎	◎	×	
		P60W	◎	×	×	
		F40W	×	×	◎	
	ビーム・ライフル	BR S60W	◎	◎	×	BRF40W は 小学生に限る
		BR S40W	×	×	◎	
		BR S20W	◎	×	×	
		BR T60W	×	×	◎	
		BR F40W	×	×	◎	

ライフル	ライフル ミックスチームイベント	R3PMIX	○	×	×	
ミックス	エアライフル ミックスチームイベント	ARMIX	◎	×	×	
	ビーム・ライフル ミックスチームイベント	BRMIX	◎	×	×	
ライフル	ライフル チーム	R3PM	○	×	×	
		R3PW	○	×	×	
チーム	エアライフル チーム	ARM	◎	×	×	
		ARW	◎	×	×	

注1) ○は、整数表示による得点。

注2) ◎は、小数点表示による得点

日本記録として認定： 屋内射撃場にて樹立された日本記録については、「屋内」と表示する。

注3) ミックスの日本記録はステージ1を対象とする。

区分・種目		日本記録		国内最高記録		
		本選得点	ファイナル			
	50mピストル男子	50mピストル 60M	○	◎	×	
	ラピッド・ファイア・ピストル	R F P 60M	○	注3	×	屋内射場では、「屋内」と記載
	センター・ファイア・ピストル	C P 60M、C P 30M	○	注4	×	
	スタンダード・ピストル	S P 60M	○	×	×	
	エア・ピストル	A P 60M	○	◎	×	AP40M, AP F40M は小学生に限る
		A P 40M	×	×	○	
		A P F 40M	×	×	○	
ビームピストル	B P 60M、B P 40M	○	◎	×	BPF40M は小学生に限る	
	B P F 40M	×	×	○		
ピストル・女子	25mピストル女子	25mピストルW	○	×	×	屋内射場では、「屋内」と記載
	エア・ピストル	A P 60W	○	◎	×	A P F 40W は小学生に限る
		A P 40W	○	◎	×	
		A P F 40W	×	×	○	
	ビーム・ピストル	B P 60W、B P 40W	○	◎	×	B P F 40W は小学生に限る
B P F 40W		×	×	○		
ピストルミックス	25mピストル ミックスチームイベント	R F P M I X	○	×	×	
	エアピストル ミックスチームイベント	A P M I X	○	×	×	
ピストルチーム	25mピストル チーム	R F P	○	×	×	
		25mピストル (W)	○	×	×	
	エアピストル チーム	A P M	○	×	×	
		A P W	○	×	×	
ハンドライフル	ハンドライフル	HR40	×	×	○	
前装銃	長筒	立射 10発	×	×	○	
		膝射 10発	×	×	○	
	侍筒	侍筒 10発	×	×	○	
	短筒	短筒 10発	×	×	○	

注1) ○は、整数表示による得点。

注2) ◎は、小数点表示による得点

注3) ラピッド・ファイア・ピストルのファイナルの単位は、ポイントとする。

注4) センター・ファイア・ピストルのファイナルの日本記録は、本選得点にファイナル得点を加算した得点とする。

日本記録として認定： 屋内射撃場にて樹立された日本記録については、「屋内」と表示する。

様式1

[G 1、G 2、G 3 +の競技会並びに段級審査をおこなったすべての競技会。
なお、G 3、G 4 競技会で、段級受験が無い場合は、報告を要しない。]

年 月 日

公益社団法人 日本ライフル射撃協会

競技運営委員長 様

テクニカル・デレゲート又は競技委員長 氏 名

(自筆署名)

主管団体名

競技会実施報告書

次の通り、競技会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 競技会の実施について

- 1) 競技会のグレード (G _____)
- 2) 競技会名 _____
- 3) 競技会場名 _____
- 4) 実施種目及び参加者数 _____
- 5) 競技実施日 西暦 年 月 日～ 月 日

2. 記録の報告

- 1) 日本記録・国内最高記録の申請について (有・無)
(G 1、G 2、G 3 +の競技会が対象)
- 2) 段級受験について (有・無)

3. 添付書類

- 1) 競技運営状況報告 (様式4)
(G 1、G 2、G 3 +の競技会が対象)
(G 3、G 4の競技会は、日ラ競技運営委員会より依頼があった場合ならびに、日ラ
競技運営委員会より依頼があった場合に報告する。)
- 2) 記録表 (G 1、G 2、G 3 +の競技会ならびに段級受験があったG 3、G 4が対

象)

4. その他

以上

様式2 (日本記録・国内最高記録 報告書)
(G1、G2、G3+の競技会で使用)

日本記録・国内最高記録 報告書	
競技会	
競技日	
競技者(所属)	
競技種目	
記録	今回の記録 (新記録)
	現在の記録
備考	
<p>_____年__月__日</p> <p>テクニカル・デレゲート又は競技委員長 _____</p>	

注1) 銃器用具検査用紙の写しを添付

注2) 標的又は記録プリンター出力紙を添付

様式3 (段級受験報告書)

(G1、G2、G3、G4の競技会で使用)

段 級 受 験 報 告 書			
競技種目 及び段位			
競技日			
受験者数			
合格者数			
合格者名			
備考			
<p>_____年__月__日</p> <p>テクニカル・デレゲート又は競技委員長 _____</p>			

参考 競技運営状況報告

(G1、G2、G3+競技会は提出必須。G3、G4の競技会で段級受験があった場合ならびに日ラ競技運営委員会より依頼のあった場合に報告が必要)

競技会 報告書	
競技会名	
期 日	
主管団体名	
公認射撃場	公 認 (第__種) <input type="checkbox"/> 射撃場公認証確認 (確認したら <input checked="" type="checkbox"/>)
使用標的	電子標的 m. m. (ビームもこの欄) 紙 標 的 m. m.
電子標的 ビーム標的	標的装置にオフィシャルサプライヤーが貼付した 公認証確認 (年 月) = 有効
紙標的	<input type="checkbox"/> 協会標章確認 (確認したら <input checked="" type="checkbox"/>) <input type="checkbox"/> 大口徑標的公認証貼付
紙標的採点	<input type="checkbox"/> 自動標的採点機 <input type="checkbox"/> プラグゲージ
<報告事項>	
_____年__月__日 テクニカル・デレゲート または 競技委員長 _____	

使用した標的が紙標的の場合公認標的であることが確認できるよう、写真の添付を必須とする。

紙標的が公認標的であることが確認できれば写真は1枚で良い。

TD 意見書

() 抗議があったものに対するもの

() それ以外のことについて

1. 事実の確認

2. ジュリーからの改善意見

3. 組織委員会からの改善意見

4. TDの改善意見

場所

日付

テクニカルデレゲート _____